



あなたの声をお聞かせください

あてはまる項目に☑していただき下記宛先までFAX送信、もしくはQRコードよりご回答をお願いします。

Q1



コロナでどんな影響がありましたか。(複数回答可)

仕事/暮らし

- 1. 仕事、バイトがなくなった/減った
- 2. 給料がカットされた
- 3. 奨学金の返済ができない/今後の返済が不安
- 4. 家賃や水光熱費、税金を滞納した
- 5. 休業補償が受けられない
- 6. 在宅勤務、テレワークに課題がある
- 7. 孤独を感じる
- 8. 運動する機会が減った

学び/就職活動

- 9. 学費を払えない/今後の支払いが不安
- 10. 就職が決まらない/決まるか不安
- 11. オンライン(タブレット)授業の課題が多い
- 12. 学習機会(学習塾や習い事)の確保が難しい

Q3



今後実現して欲しい政策(複数回答可)

- 1. 保育所等における三歳未満児の利用料の無償化
- 2. 小学校給食の無償化
- 3. 中学校も小学校同様に給食化
- 4. 高校の授業料において保護者負担の公私間格差をなくす
- 5. 大学・専門学校生世帯への無利子貸付金制度の創設
- 6. 年齢に応じた運動習慣の促進

名古屋民主市議団
FAX送信先

052-972-4187

WEBでの
ご回答は
QRコードから



Q2



行政に期待することは?(複数回答可)

- 1. 放課後子ども施策の推進(学童、トワイライトスクール/ルーム)
- 2. 児童虐待の予防及び発見
- 3. いじめ・不登校・ひきこもりへの対応
- 4. 不妊治療の助成
- 5. 男性の育児参加の促進支援
- 6. 敬老パスの継続・維持
- 7. 認知症・介護(8050問題等)の対策
- 8. ジェンダー平等(選択的別姓、女性の雇用支援、差別や暴力をなくす取り組み)
- 9. 格差是正、貧困対策
- 10. SDGsやカーボンニュートラル
- 11. 公共交通機関の維持充実
- 12. 経済の活性化
- 13. 名古屋の魅力向上
- 14. 行政手続きのオンライン化
- 15. 通学路、生活道路の交通安全対策

あなたのことを教えてください。

ご年齢 _____ 才

性別 男 女 選択しない

同居家族の人数 _____ 人(うちお子様の人数 _____ 人)

お子様の年齢で当てはまる項目を選んでください(複数回答可)

小学校入学前 小学生

中学生 高校生 大学生 社会人

ご職業 _____

お住まいの区 _____ 区

ご回答いただきありがとうございます。アンケート結果は、名古屋市の政策立案の参考とさせていただきます。

キリ線(FAX)送信の際は切り取ってからお送りください。

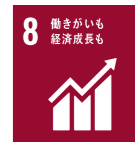
名古屋民主 Press

令和4年度から新たに始まる施策をご紹介します。裏面にはアンケートを掲載していますので、ぜひご協力をお願いします。

経済が活性化
されるまち



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



#1

令和4年4月下旬申し込み開始

令和4年度版プレミアム商品券の発行!

これまでの紙のプレミアム商品券の発行に加え、消費喚起およびキャッシュレス決済の利用促進による地域経済の活性化を図るため、スマートフォンを活用した電子商品券へのポイント付与が始まります。

販売価格 電子・紙どちらも **1口1万3千円分が1万円**で購入できます。

販売方法 事前申し込みによる抽選販売(電子又は紙のどちらか一方を選択した上で、1人5口または5冊まで)



★市政に関するお問い合わせは



岡本やすひろ

緑区四本木1231



おくむら文悟

昭和区狭間町9



田中りか

天白区原一丁目507

子育てしやすい まち



#2

令和4年9月スタート

就学援助所得基準額が 変更されます。

経済的な理由で就学が困難な世帯への就学援助（給食費や学用品、修学旅行などの費用の援助）について、所得基準額※が当面の間緩和されることになりました。

※4人世帯の収入目安：463万円→508万円



#3

令和4年10月スタート

3歳未満児の保育無償化への第一歩！ 障がい児施設等利用者負担額が無償となります。

障がいの早期発見・早期療育を目的として、障がいのある子どもとその疑いのある子どもが支援を受けやすいよう「障がい児施設等利用料の無償化」の対象が3歳未満児にも拡大されます。



環境に優しく 災害に強いまち

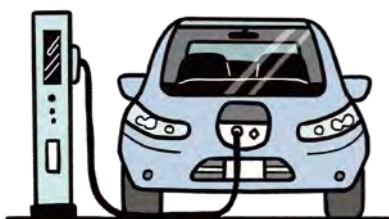


#4

令和4年夏頃スタート

個人向けのゼロエミッション車の 購入補助が始まります！

走行時に排出ガスを出さないゼロエミッション車は、「動く蓄電池」として災害時の電力供給が可能です。そこで個人（市民）が外部給電機能を有する電気自動車、プラグインハイブリッド自動車および燃料電池自動車を購入する際に補助することが決まりました。



補助内容

車両区分	補助金額
電気自動車	20万円/件
プラグインハイブリッド車	10万円/件
燃料電池自動車	20万円/件

※災害時電源協力車制度への登録が必要です。

誰もが元気な まち



#5

令和4年10月スタート

胃がんリスク検査が血液検査で 行えるようになります。

40歳～59歳が
対象

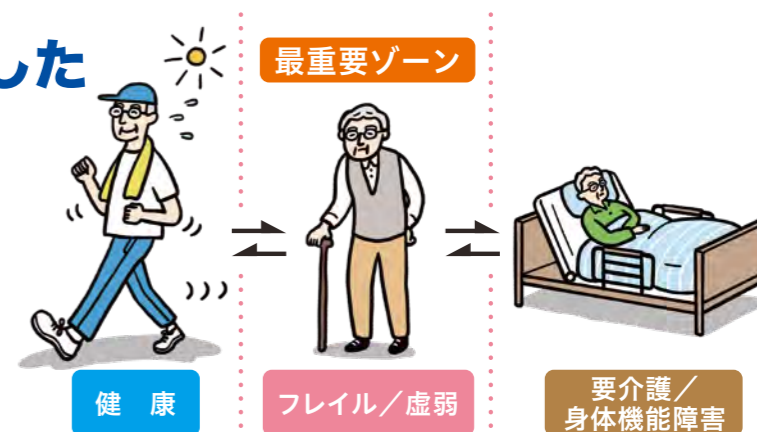
胃がん検診として、これまで名古屋市は500円でエックス線（バリウム）や内視鏡（胃カメラ）での検査を行ってきました。今後は、こうした検査に不安を感じる方の負担軽減につながるよう、先に血液検査で胃がんのリスクが検査できるようになります。

#6

令和5年2月スタート

スマートフォンを活用した フレイル予防を！

「フレイル」とは加齢により気力・体力が徐々に落ちた要介護一歩手前の状態のことです。放置すると介護が必要になります。フレイルに早く気付いて予防することで、健康な状態に戻ることが期待できます。コロナ禍における高齢者の外出機会の減少による心身機能の低下や、対面での見守り活動の実施が難しくなっていることから、スマートフォンを活用した効果的なフレイル予防や地域における見守り活動を推進します。



ICTを活用したフレイル予防・見守り事業（アプリ作成）

	対象	内容
フレイル予防	40歳以上の市民	フレイル予防に取り組むインセンティブとして、活動に応じてポイントが貯まる ※年間上限3,000ポイント (1ポイント=1円の電子マネーに変換)
	介護予防に関するセミナー等への参加やアプリ内での体操動画等の視聴	
見守り	65歳以上の市民	あらかじめ登録した家族や支援機関等に活動状況等をお知らせする見守り機能